

よく考える賢い子・思いやりのある優しい子・体を鍛える逞しい子



広田 PRIDE



広田小学校 学校だより 令和3年9月1日 文責 校長 梶山 和彦

前期後半が始まりました！

残暑が続く中、前期後半が始まりました。見守り隊の皆様のご協力を得まして、元気に登校することができました。お盆過ぎより新型コロナ感染が拡大し、感染レベルも最高の5になっておりますので、学校でできる感染防止の取組をしっかりと行いながら教育活動を活性化させていきたいと思っています。行事等の延期・中止も余儀なくされている現状にあり、申し訳ありませんが、前期後半も、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

宇宙アサガオが花を咲かせました！

以前、お知らせしておりました宇宙アサガオが花を咲かせ、8月9日の登校日に長崎新聞の取材を受けました。以下、新聞の切り抜きをご紹介します。

「宇宙アサガオ」開花

佐世保市広田1丁目の市立広田小3年の146人が、地域住民から贈られた「宇宙アサガオ」を同校中

佐世保市広田1丁目の市立広田小3年の146人が、地域住民から贈られた「宇宙アサガオ」を同校中

中央玄関前で育てている。7月末から徐々に開花し、児童や住民らの目を楽しませている。

宇宙飛行士の山崎直子さんが2010年4月、宇宙にアサガオの種を持って行った。この種は「NAOKO☆アサガオ」と呼ばれ、アサガオの育成を通して優しさや思いやり、希望を育てる目的で全国で栽培が広がっている。

同校は例年、3年生と地

「宇宙アサガオ」を育てている3年生 一市立広田小

毎週木曜夕刻はクラブ公式YouTubeで「潜入ヴィヴィくん」。

きょうのヴィヴィくん

域住民との交流会を開いていたが、今年も新型コロナウイルスの影響で中止に。その代わりに、広田老人クラブ住吉会長の樋口八洲太郎さん(78)と広田2丁目が知人から譲り受け、自宅で育てていた「宇宙アサガオ」の種50粒を同校に寄贈。3年生が育てることになり、同会に手紙を送って交流を図っている。

同校によると、最初に発芽したのは7月末で、8月中旬ごろから20〜30輪が咲いているという。3年の中野湊介君(9)は「大切に世話をし、来年も育てたい」と笑顔で話した。(古瀬小百合)

ご家庭内での感染防止 ご協力お願いします。！

本日、別プリントでもお知らせしております通り、お子様の登校時の健康状態、ご家庭での過ごし方等、ご協力方よろしくお願い申し上げます。